

令和2年度 流山市立東小学校 学校経営方針

学校教育目標

「主体的に考え行動する 人間性豊かな児童の育成」

*主体的に考え行動する＝学びを活かし、幸せを創る

*人間性豊かな＝自分を大切にする・他の人の良さも認め大切にする

1 経営の基調

子どもに関わる全ての人々の力を結集して、指導・支援にあたる。

2 めざす子ども像

なかよく 思いやりのある子

自分も友達も 大切にする

かしこく 進んで学び考える子

学び合い 学びを活かす

元気よく 元気で明るい子

あいさつを大切にする 進んで体をきたえる

3 めざす教師像 信頼される教師

- ・感性豊かな教師
- ・明るく表情豊かな教師
- ・児童をやる気にさせる教師
- ・常に授業改善を図る教師
- ・時代の変化に対応できる教師

4 めざす学校像

子どもが自信と誇りを持ち、保護者・地域に信頼される学校

5 経営の基本方針

- (1) 安全で安心な生活ができる学校
- (2) 子どもの良さや可能性を引き出し伸ばす学校
- (3) 笑顔があふれ活力のある学校
- (4) 資質・力量向上のため切磋琢磨する学校
- (5) 組織的に活動する学校
- (6) 保・幼・小・中、地域等との連携を大切にする学校

主な取り組み

心の充実

① 基本的生活習慣の確立

- ・ 低学年の基本的な生活習慣を丁寧に行う→朝の教室での向かい入れ
朝の準備 あいさつ 学習規律
- ・ 早寝→睡眠時間の確保
- ・ 学習規律の徹底

② 自己肯定感を高める言葉かけ

- ・ あなたならできる！ ・ ほら、できたじゃない！

③ 豊かな人間関係づくり

- ・ 道德教育の充実、推進（授業参観での授業展開）、豊かな人間関係づくりプログラムの実施
- ・ QUの活用

④ 情操の涵養と体験活動の充実

- ・ 異年齢交流 ・ 地域の方々との交流による人間関係づくり

⑤ 特別支援教育の充実

- ・ 支援を必要とする児童などの情報を共有し、全教職員で声をかける。
ケース会議による情報の共有

学力の育成

① 基礎基本の定着

- ・ 豊かな学びを支える学級集団、相互の異質性を受け入れながら、強い信頼感のもとで、広く多様なメンバーと関わり学びあえる集団をつくる

② 学び合いの定着

- ・ 学習課題（問題）を明確にした授業展開
- ・ 個に応じた指導の充実

③ テーチャングとコーチャング

- ・ 発達段階に応じた使い分け
- ・ 指導する場面、学び合いの場面→有用性を明確にしてメリハリをつける。

④ 算数（研究教科）を中心に学んだことを活かす取り組み

体力の維持向上

① 基礎体力の向上

- ・ 実態に応じた準備運動等（運動能力テストの結果活用）、「体づくり運動」の活用

② 進んで体を鍛える場の設定

- ・ 外遊びの奨励（運動の日常化）
- ・ かがやきの森の有効活用

③ 命と健康を大切にする教育の推進

- ・ 防災・防火・不審者対応訓練
- ・ 関係機関との連携

全教職員で子どもを育てる取り組み

- ・ 「報告」「連絡」「相談」体制の充実 ハウレンソウ
- ・ 学年体制の構築：学年目標のもと 情報共有→共通理解→共通行動
- ・ 個別支援計画・指導計画の作成活用、特別支援コーディネーター中心に対応 ケース会議の実施

地域と共に歩む学校

- ・ 家庭・地域の教育力を生かした協働の取り組み（多様な体験活動）
- ・ 地域と連携した教育活動、開かれた教育活動（学校便り・学年便り・HPの充実）